

## 注意

- バッテリー液は、希硫酸で目や皮膚を侵しますので十分注意してください。万一付着したときはすぐ多量の水で、少なくとも5分間以上洗浄して専門医の診察を受けてください。
- 蒸留水を入れすぎると、こぼれて腐食の原因となります。
- バッテリー取付け後は、ブリーザーチューブをドレンホールに確実に差し込み、ブリーザーチューブがバッテリーエルボにしっかりと結合されているか確認してください。ブリーザーチューブがかんだりつまっているとき、バッテリーの内圧が高くなりバッテリーケースが破損することがあります。車に貼ってあるラベルに従い確認してください。